

第125期 株主通信

2024年4月1日から2025年3月31日まで

ちから
つむぐ **技術**、つなげる **未来**

株主のみなさまへ | To Our Shareholders

株主のみなさまには格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当社グループはこの度2025年3月期の連結会計年度の決算を行いましたので、その概況についてご報告申し上げます。



取締役社長 財津 裕真

Q 2025年3月期の業績について

A 売上高は72,604百万円と前年度比4,214百万円の増収となり、損益面におきましても、営業利益は4,618百万円と前年度比864百万円の増益、経常利益は4,213百万円と前年度比11百万円の増益となり、いずれも過去最高となりました。一方、当社の自動車安全部品事業において過去に製造した製品に対して、顧客が実施した保証延長対応に伴う費用負担見込額として、当連結会計年度において製品保証損失を990百万円、また機能製品事業（防災関連）において、製造過程で発生した品質不良に伴う製品保証損失、棚卸資産評価損、製品補償対策費を合計145百万円、それぞれ特別損失として計上した結果、親会社株主に帰属する当期純利益は2,758百万円と前年度比458百万円の減益となりました。

Q 今後の見通しについて

A 2026年3月期につきましては、自動車市場の不透明性による生産台数減を見込んだこと、および、当社グループの製品構成の変化に加え、当期実績よりも円高を想定したことにより、連結売上高66,000百万円、営業利益は3,000百万円、経常利益3,000百万円、親会社株主に帰属する当期純利益2,200百万円を見込んでおります。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。

2025年6月

さらに詳しい財務情報は、
当社IRサイトをご覧ください。

<https://www.ashimori.co.jp/ir/library/result/>



自動車安全部品事業

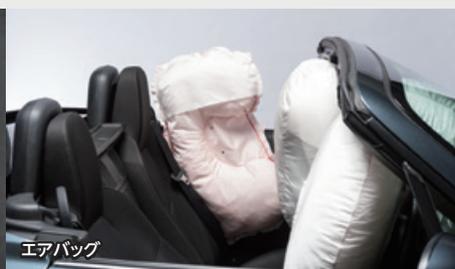
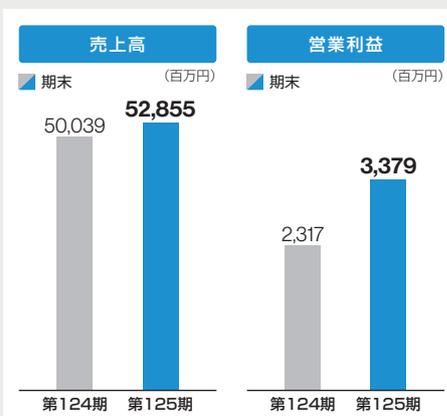


【売上高】 **52,855** 百万円

前年度比
2,816百万円の増収 ↑

一部で生産調整の影響がありましたが、円安効果と原材料価格の市況変動分および労務費上昇分の一部を売価に転嫁した結果、売上高は52,855百万円と前年度比2,816百万円の増収となりました。

損益面は、豊田合成株式会社との協業活動による生産性の向上および業務効率アップや経費削減の自助努力と為替影響により、大幅に改善し、営業利益は3,379百万円と前年度比1,062百万円の増益となりました。



機能製品事業



【売上高】 **19,723** 百万円

前年度比
1,402百万円の増収 ↑

バルテム部門

下水道分野における繰越工事が多く、売上高は前年度を上回る水準となりましたが、原材料価格の高騰や、将来の成長に向けた投資の増加等により、営業利益は前年度を下回る水準となりました。

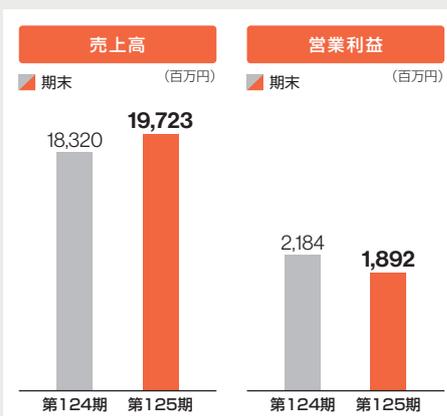
防災部門

品質問題が発生した消防用・消火栓用ホースの販売が低調に推移したこと等により、前年度比減収減益となりました。

産業資材部門

一般的な市況回復傾向を背景に、自動車産業や防火スクリーン用途の広巾織物の販売が堅調に推移したこと等により、前年度比増収増益となりました。

この結果、当事業の売上高は19,723百万円と前年度比1,402百万円の増収となり、営業利益は1,892百万円と前年度比291百万円の減益となりました。



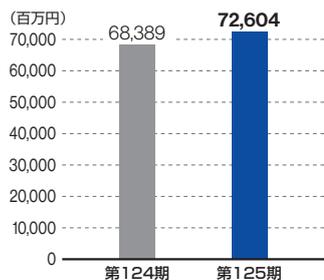
決算ハイライト | Financial Highlights

売上高

72,604 百万円

前年度比

4,214百万円の増収

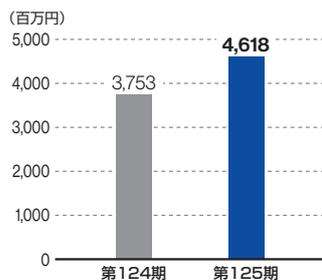


営業利益

4,618 百万円

前年度比

864百万円の増益

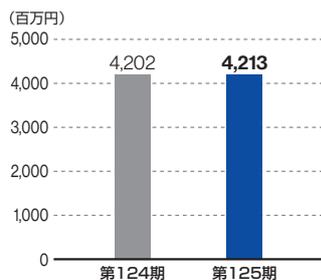


経常利益

4,213 百万円

前年度比

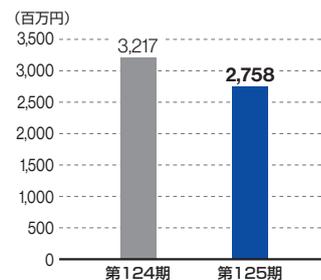
11百万円の増益

親会社株主に帰属する
当期純利益

2,758 百万円

前年度比

458百万円の減益



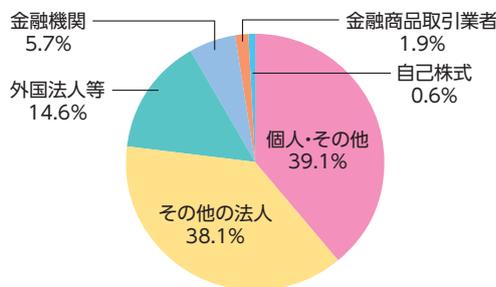
株式に関する事項 | Stock Information

(2025年3月31日現在)

株式の総数・株主数

発行可能株式総数	22,000,000株
発行済株式総数	6,056,939株
株主数	5,156名

所有者別株式分布状況



大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
豊田合成株式会社	1,703,500	28.3
芦森工業取引先持株会	394,600	6.6
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	215,800	3.6
MSIP CLIENT SECURITIES	212,700	3.5
芦森工業従業員持株会	164,629	2.7
三協株式会社	112,000	1.9
NOMURA PB NOMINEES LIMITED OMNIBUS-MARGIN (CASHPB)	105,805	1.8
棚橋 都	87,800	1.5
BNYM SA/NV FOR BNYM FOR BNYM GCM CLIENT ACCTS M ILM FE	75,111	1.2
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	70,199	1.2
合 計	3,142,144	52.2

(注) 持株比率は自己株式(35,984株)を控除して計算しております。

TOPICS

芦森グループ中期経営計画「Road to 150」

当社は、2025年度からスタートする2026年3月期～2028年3月期(第126期～第128期)芦森グループ中期経営計画「Road to 150」を策定いたしました。

今回の中期経営計画では「2030年に向けた足場固めと攻めの投資」を行ってまいります。2030年度の連結売上高900億円、連結営業利益60億円に向けて、今後3年間で総額210億円の設備投資と研究開発投資を計画しており、各事業領域における社会課題解決に積極的に取り組み、企業としての持続的成長を目指してまいります。

詳細につきましては、当社ホームページをご覧ください。



検索

芦森グループ中期経営計画

会社概要

(2025年3月31日現在)

創業	1878年11月7日
設立	1935年12月27日
資本金	8,388,681,265円
発行済株式総数	6,056,939株
本社・大阪工場	大阪府摂津市千里丘7丁目11番61号 (〒566-0001) 電話 (06) 6388-1212
大阪支社	大阪市西区土佐堀1丁目4番8号 (〒550-0001) 電話 (06) 6459-6060
東京支社	東京都千代田区岩本町2丁目6番9号 (〒101-0032) 電話 (03) 5823-3040
篠山工場	兵庫県丹波篠山市西町40番地2 (〒669-2342) 電話 (079) 552-1177
福井工場	福井県小浜市多田2号雲月8番5 (〒917-0026) 電話 (0770) 56-1212
浜松工場	浜松市中央区小沢渡町26番地 (〒432-8063) 電話 (053) 445-1522
連結対象子会社	芦森エンジニアリング株式会社 オールセーフ株式会社 ジェット商事株式会社 芦森工業山口株式会社 パルテム・テクニカル・サービス株式会社 タカラ産業株式会社 株式会社柴田工業 アシモリ・タイランド株式会社 芦森科技(無錫)有限公司 アシモリ・インディアプライベートリミテッド アシモリ・コリア株式会社 アシモリ・メキシコ株式会社 アシモリ・ヨーロッパ有限公司

役員 (2025年6月20日現在)

取締役社長・社長執行役員	財津裕真	常勤監査役	嘉根裕樹
取締役・常務執行役員	永富薫	監査役	大石賀美
取締役・常務執行役員	伊藤和良	監査役	森川光洋
取締役・執行役員	小山昭則	執行役員	松永光行
取締役・執行役員	安田繁二	執行役員	上田泰裕
社外取締役	清水春生	執行役員	土井淳二
社外取締役	岡田靖	執行役員	花谷孝男
社外取締役	小川尚	執行役員	藤田泰史
社外取締役	古川和義	執行役員	辻本龍一郎
		執行役員	瀬藤誠二

株主メモ

Shareholders Memo

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日までの1年間とします。
定時株主総会	毎年6月に開催いたします。
配当金受領株主確定日	期末配当金の基準日 3月31日 中間配当金の基準日 9月30日
基準日	定時株主総会の議決権の基準日は、毎年3月31日とします。 その他必要のある場合は、取締役会の決議により、あらかじめ公告し、基準日を定めます。
公告方法	電子公告により行います。ただし、やむを得ない事由により電子公告による公告を行うことができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 ※公告掲載の当社インターネットホームページアドレス https://www.ashimori.co.jp
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	大阪市中央区伏見町3丁目6番3号 (〒541-8502) 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話 (通話料無料) 0120-094-777
株式上市場	東京証券取引所 スタンダード市場

単元未満株式の買取・買増制度のご案内

① 単元未満株式の買取・買増制度の概要

買取制度

ご所有の単元未満株式を当社に買取よう請求できる制度です。

(例) 当社株式を30株ご所有の場合、その30株を市場価格で当社に売却し、代金を受領する。

買増制度

ご所有の単元未満株式を1単元(100株)の株式にするために必要な数の株式を買増すことを当社に請求できる制度です。

(例) 当社株式を30株ご所有の場合、70株を市場価格で当社から購入し、100株にする。

② お手続きの方法

単元未満株式が記録されている口座によってお手続きの窓口が異なりますので、ご留意ください。

◎ 証券会社の口座に記録されている単元未満株式

お取引口座のある口座管理機関(証券会社等)にお問い合わせください。

◎ 特別口座に記録されている単元未満株式

三菱UFJ信託銀行(株)(特別口座の口座管理機関)にお問い合わせください。

※ 特別口座とは、株券電子化実施日において「(株)証券保管振替機構(ほふり)」をご利用でない株主さま(例:株券をご自宅や資金庫に保管されている方)の権利を確保するために、当社が当該株主さまの名義で開設した口座です。

③ 手数料

単元未満株式が記録されている口座	当社に対する手数料	口座管理機関に対する手数料
証券会社の口座	無料	お取引口座のある証券会社等にお問い合わせください。
特別口座		無料

④ ご注意事項

- 買取価格および買増価格は、当該請求が当社の株主名簿管理人の事務取扱場所に到達した日の東京証券取引所における当社株式の最終価格に当該請求株式数を乗じた額となります。
- 買取請求および買増請求をされた後の取り消しはできません。
- 決算期の基準日直前など、請求の受付を停止する期間があります。
- 買増制度を利用し単元株式に整理されても、特別口座のままでは市場での売却はできません。証券会社の口座にお振替えいただくことが必要となります。

このご案内は、単元未満株式の買取請求または買増請求を強制するものではありません。請求に際しましては、株主さまご自身でご判断くださいますようお願い申し上げます。なお、本状と行き違いにご請求済みの場合は、ご容赦くださいますようお願い申し上げます。

(ご注意)

- 株主さまの住所変更、単元未満株式の買取・買増請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店でもお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。